ボーリング柱状図

調　査　名　一般県道　川尻安浦線　交通安全第1種事業に伴う業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	1	3	2	3	5	3	9	0	0	1

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	呉市安浦町中央四丁目	北緯	34° 16' 48.9220"	
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	平成29年 2月22日～平成29年 2月27日	東経	132° 44' 38.9830"	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	DL 3.80m	角度	180°(上) 90° 0°(下)	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配 0°水平 90°鉛直
総掘進長	21.00m	使用機種	試錐機：東邦D1B-58 / エンジン：ヤンマーTF120V-E	ハンマー落下用具	半自動型	ポンプ：東邦BG-3B

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	2.80	1.00	1.00		礫混じり砂	暗茶褐			GL-0.10m迄、アスファルト。 中～粗砂を主体とする。 径5cm以下の礫を20～30%混入。
2	1.80	1.00	2.00		粘土質砂	淡茶灰	非常に緩い		埋土。不均質。 細～中砂を主体とする。 部分的に粘土混じり砂となる。
3	0.60	1.20	3.20		粘土混じり砂	褐灰	非常に緩い		埋土。 中～粗砂を主体とする。 粗砂状の小礫を混入する。
4	-0.20	0.80	4.00		砂	淡茶灰	非常に緩い		中～粗砂を主体とする。 青灰色のシルト質砂の薄層を僅かに挟む。
5	-2.20	2.00	6.00		シルト質砂	淡青灰	非常に緩い		細～中砂を主体とする。 所々で粗砂が主体となる。 径3cm以下の礫を少量混入する。 部分的に砂を多く混入しシルト混じり砂状を呈す。
6	-3.20	1.00	7.00		礫混じり砂	暗灰	中くらい		貝殻片混じり。 径5cm以下の礫を20～30%混入。 砂は中～粗砂を主体とする。
7	-4.90	1.70	8.70		シルト混じり砂	灰	非常に緩い		中～粗砂を主体とする。 細粒土分を10～20%含有する。 上部は細～中砂の砂を主体。
8	-6.80	1.90	10.60		シルト質砂	暗灰	非常に緩い		有機物混じり。 細～中砂を主体とする。 細粒土の薄層を挟む。 粗砂状の小礫を混入する。
9	-9.20	2.40	13.00		粘土混じり砂	灰	緩い		有機物混じり。 中～粗砂を主体とする。 細粒土分を10%程度含有する。 GL-11.00m付近にシラス状の細砂を少量混入する。
10	-12.00	2.80	15.80		砂	灰	緩い		有機物混じり。 中～粗砂を主体とする。 径1cm以下の礫を少量混入する。 部分的に細～中砂の砂を主体とする。
11	-12.60	0.60	16.40		花崗岩	灰白			CL級岩盤。柱状コアで採取するがコア肌は粗く脆い。
12	-13.20	0.60	17.00		花崗岩	暗灰白			DH級岩盤。風化が進行し攪乱すると土砂化する。
13	-14.20	1.00	18.00		花崗岩	淡茶灰			CL級岩盤。柱状コアで採取するがコア肌は粗くハンマー軽打で割れる。GL-17.80m付近は土砂化。
14	-16.60	2.40	20.40		花崗岩	淡桃灰			CM級岩盤。 L=5～15cmの短柱状～柱状コアで採取する。 コア肌は比較的に粗い。 亀裂間は土砂～細礫を挟む。 部分的に礫状～岩片状コアで採取する。
15	-17.20	0.60	21.00		花崗岩	淡桃灰			CH級岩盤。L=10～20cmの柱状コアとなる。

粒度試験による土質区分

孔内水位／測定月日：2/24 2.73m、2/25 3.67m

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	2	1	1	4/38	2
1.53	18	8	12		
2.15	1	1		2/39	
2.54	12	27			
3.35	1	1	1	3/35	2
3.70	19	9	7		
4.15	1	1		2/35	
4.50	18	17			
5.15	1	1	1	3/38	3
5.53	19	9			
6.15	6	7	4	17/33	17
6.48			13		
7.15	1	1		2/31	2
7.46	11	20			
8.15	1	1	1	3/39	3
8.54	16	12	11		
9.15	2	1	1	4/34	4
9.49	14	9	11		
10.15	2	1	1	4/36	4
10.51	15	6	15		
11.15	2	1	3	6/33	6
11.48	17	5	11		
12.15	3	2	1	6/30	6
12.45	13	9	8		
13.15	3	3	2	8/34	8
13.49	11	11	12		
14.15	3	3	4	10/32	10
14.47			12		
15.15	3	2	1	6/36	6
15.51		13	13		
16.00	貫入不能			50/0	50以上
17.00	貫入不能			50/0	50以上
18.00	貫入不能			50/0	50以上
19.00	貫入不能			50/0	50以上
20.00	貫入不能			50/0	50以上
21.00	貫入不能			50/0	50以上

原位置試験

深度 m	試験名及び結果
7.50	孔内水平載荷 1860

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法	室内試験
2.15	1-1	㊀	土粒水含粒度
2.54			
3.35	1-2	㊀	土粒水含粒度
3.70			
4.15	1-3	㊀	土粒水含粒度
4.50			
6.15	1-4	㊀	土粒含粒度
6.48			
7.15	1-5	㊀	土粒水含粒度
7.46			
9.15	1-6	㊀	土粒水含粒度
9.49			
11.15	1-7	㊀	土粒水含粒度
11.48			
13.15	1-8	㊀	土粒水含粒度
13.49			

掘進月日：2/22、2/23、2/24、2/25、2/27